

議事録・議事概要

審議会等の名称	阿見町地域包括支援センター運営協議会 阿見町地域密着型サービス運営委員会
開催日時	令和 2 年 7 月 27 日（月）午後 2 時から
開催場所	本庁舎 3 階 301 会議室
議 題	第一部 阿見町地域包括支援センター運営協議会 (1) 会長・副会長の選任 (2) 阿見町地域包括支援センターの運営状況について (3) 予防給付マネジメント業務の委託について (4) 地域包括支援センター評価指標について 第二部 阿見町地域密着型サービス運営委員会 (1) 令和元年度地域密着型サービスの現況等、令和 2 年度の事業実施予定について (2) 町内の地域密着型サービス事業所の状況 (3) その他
公開・非公開の別	第一部 公開 第二部 非公開

議事結果	第一部 (事務局) 令和元年度阿見町地域包括支援センター事業実績報告、収支決算報告 (議長) 何か質問等はあるか (委員) P 5 相談件数について。平成 30 年度の実人数に対し、令和元年度は 100 人弱減だが何か理由があるのか聞きたい。 (包括) 特段何かがあったわけではなく、通常の運びである。 (委員) 同じく P 5 で、訪問件数自体は前年度よりも増えているのはどういう理由だったのか。 (包括) 一人の方に対する数回の訪問も、延べ件数として挙げているところである。 (事務局) 地域包括支援センターの事業評価指標報告 (議長) 何か質問はあるか。 (委員) 評価とは第三者がするものと思うが、その第三者が行うのは面倒ではないか。例えば、項目 48 については提言が無かったとあるが。 (町) 令和元年度については会議自体は行われたが、提言すべき年度にはあたらない年であったため提言としてはまとめていないが、今年度が相当し示す必要年度となっている。目安は 2 年に 1 度。 (委員) 必要年度以外は課題無しとしてよいのか。 (町) 国の指標に基づき行っており昨年の提言はしていないが、実際には何も生じていないわけではない。 (委員) 町として課題は生じていると思われ、提言無しではなく、記録としては残してほしい。 (委員) A B C の自己評価について。過去年度と比較できるような記載にしてほしい。社協同様。 (町) ご意見を参考に、次年度から比較表としての作成を検討する。 (議長) P 17 個人情報、項目 15・16 について。
------	--

	自己評価Cとなっているが実際には取り組みが行われており、もう少し高い評価であってもよいのではないかと感じる。 またP18 項目 29 についても、注意喚起の町内放送を流す等しており、これも評価Cでなくともよいのではないかと感じる。 （事務局）項目 15・16 個人情報の管理については、国の評価指標と連動しており、実際の対応が無かった場合はCとなる。 項目 29 については他科管理となっており、高齢福祉課としての評価とした。 （委員）行方不明者対応は違うのか。 （事務局）項目に相当する事案と異なるため、評価にあたらない。 （議長）他質疑なければ、承認いただいたこととする。以上。 （第二部） （省略） 以上で、終了等する。
--	---